



東京藝術大学

音楽学部

音楽総合研究センター

音楽総合研究センターでは、実技系大学院生を対象に下記の授業を開講しています。

- ① 大学院研究基礎(演習) I
(隔週 火Ⅲ限) (前期・後期 5-408)
- ② 大学院研究基礎(演習) II
(隔週 火Ⅲ限) (前期・後期 5-406)
- ③ 大学院論文作成(実習)
(火Ⅱ限またはⅣ限) (前期・後期 5-406)

平成31年度
開設授業

授業内容について

大学院研究基礎(演習)

ゼミ形式で、大学院レベルの研究を進めるうえで必要な知識・スキルを学びます。とりわけ、芸術実践(演奏、創作等)と関連した研究方法を身につけることをめざします。原則として2週間に1回、同じ内容を前期と後期に開催します。

① 大学院研究基礎(演習) I

授業内容 研究テーマとアプローチの決め方、資料の活用法とマナー、章立てと論文の構成、Wordの使い方、参考資料のまとめ方、修士/博士論文作成計画の立て方など

② 大学院研究基礎(演習) II

授業内容 音楽のリテラシー、批判的読解、論理の流れ、音楽の文章術、批判的思考、要旨を書く、研究発表など(学期末に受講生の研究発表会をおこないます)

大学院論文作成(実習)

③ 大学院論文作成(実習)

修士論文、博士論文の執筆のための指導をおこないます。とりわけ、芸術実践(演奏・創作等)と関連した研究題目の論文執筆の指導が中心となります。(※論文執筆サポートを受けるためには、原則として履修登録が必要です。)

教科書/参考図書

①②で教科書として使用



『学位論文作成マニュアル』

(ホームページからダウンロードもしくは教務で入手可)

『アカデミック・スキルズ』(佐藤望ほか著、慶応大学出版会、第2版)

『情報生産者になる』(上野千鶴子著、筑摩書房)

②で参考図書として使用



『音楽の文章セミナー』(久保田慶一著、音楽之友社、改訂版)

『音楽の文章術』(リチャード・ウインジェル著、春秋社、改訂新版)